

# のびるよ そだつよ

国立市立国立第五小学校 研究便り

校長 大山 紀子

NO. 4 平成29年11月24日

(編集：国立第五小学校 研究部)

研究授業の振り返りと今月の研究授業の見どころをお知らせいたします。お時間のある時、お子さんの学年でなくてもお気軽にご参観ください。

## 研究授業のふりかえり

### 4年生 「もののあたたまり方」 10月18日(水)午後1:20~

1組は金属のあたたまり方、2組は水のあたたまり方の導入の授業をそれぞれ行いました。

1組では、フライパンに水滴をたらし、フライパンがどのように温まっていくのか実際に実演を通して考えました。そこから、金属がどのように温まっていくのか、子供たちの経験をもとに予想をたて、仮説を立てました。火で熱した部分から温まるという考え、火から遠い部分から温まるという考えなど、様々な考えが出て話し合いました。

2組では、金属のあたたまり方の学習を生かして、ピーカーの端に火をあてたときの水のあたたまり方を予想しました。例えば金属のあたたまり方と同じようにあたたまると予想したり、沸騰して出てきた泡の様子から水はあたたまると上に行くのではないかと予想したりして、話し合いを進めました。その後、温度計を複数使った実験方法を考えました。



## 研究授業の見どころ

### 6年生 「関係を見つけて」 11月29日(水)午後1:20~

6年生は、変化する2つの数量の規則性を見付ける学習に取り組みます。きまりを見付けることで問題を解決できるという見通しをもち、主体的に学習をします。また、自分や友達の考えを、根拠を明らかにして伝え合うことを通して、自分の考えを深めることができるようにします。この学習で、改めてきまりに着目するよさを実感させたいと考えています。